

# 外来種対策・生物多様性推進プロジェクトチームの設置（仮称）について

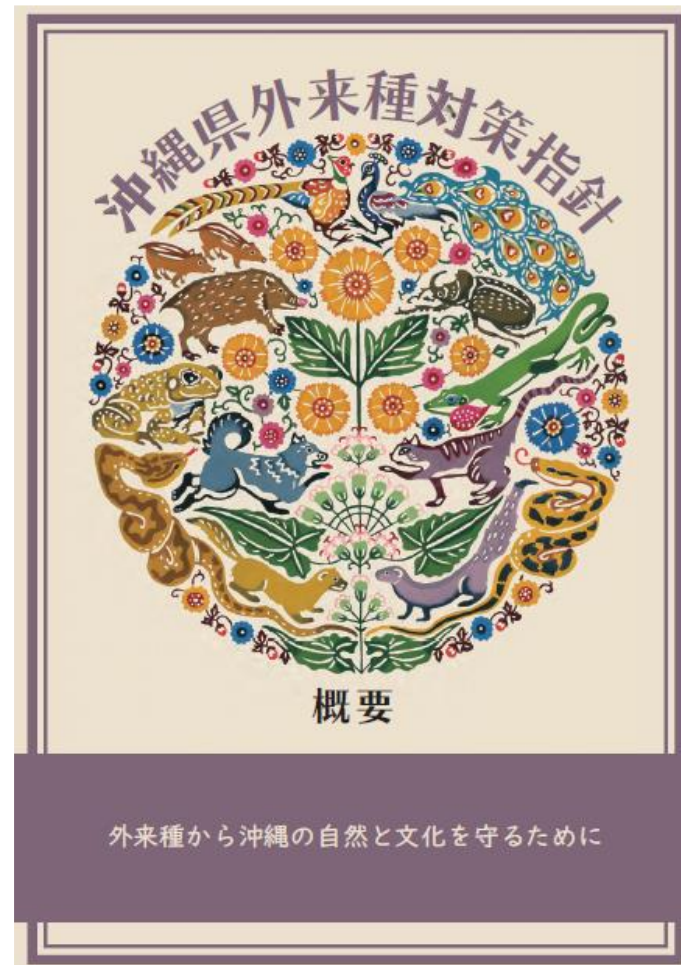
## 外来種対策に関するこれまでの県の取組

- ・平成30年度：沖縄県外来種対策指針、沖縄県対策外来種リストの策定
- ・令和元年度：沖縄県外来種対策行動計画
- ・マングース、ニホンイタチ、インドクジャク、グリーンアノール、タイワンスジオの防除

- ・世界自然遺産への登録による生物多様性保全の重要性の高まり
- ・外来種の広がりによる生物多様性への脅威



**外来種対策を一層推進するため、新たに外来種対策・生物多様性プロジェクトチームを設置する。**



# 外来種対策に関する今後の取組について

## 外来種対策・生物多様性推進プロジェクトチーム(仮称)の設置

外来種対策や生物多様性保全に関する業務を行う **プロジェクトチーム** を環境部自然保護課内に来週中に設置する。

## 外来種防除の強化

- ・新たに台湾ハブの駆除を実施 → 今年度から防除実施予定
- ・重点対策種、重点予防種全種の防除実施に向けた準備  
→ 令和4年度から防除実施予定
- ・外来種防除に関する普及啓発



沖縄県衛生環境研究所提供

**外来種防除による生物多様性の保全を強力に推進**

# 「おきなわ子どもの権利週間」の取組

毎年11月17日を『**おきなわ子どもの権利の日**』とし、  
11月17日から23日を『**おきなわ子どもの権利週間**』とします。

子ども

**11月 17日**

**1人1人が  
(11)**

**自由な  
(17)**

**社会へ！**

～ 「**子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくり条例（通称：子どもの権利尊重条例）**」 前文 ～

子どもは、次代の社会を担う大いなる可能性を秘めた社会の宝であり、**一人一人**がかけがえのない存在である。

子どもは、一人の人間として、また、**自由**かつ独立の人格を持った権利の主体として尊重されなければならない、全ての子どもの権利と健やかな発達を保障することは、社会全体の責務である。

# 「おきなわ子どもの権利週間」の取組

おきなわ子どもの権利の日及び権利週間に合わせてマスメディアの活用やシンポジウム等の開催、その他コンテンツを活用して、子どもの権利保障及び虐待防止について県民・社会全体の意識醸成を図ります。

テレビ・ラジオ  
CM  
新聞広告  
WEBサイト  
ポスター  
リーフレット  
シンポジウム  
ラジオ番組  
小中学生新聞  
出前授業

★テレビ・ラジオCMの放映 11月1日～23日

★WEBサイトの開設 11月1日～23日

★新聞広告（琉球新報、沖縄タイムス）11月7日掲載

★ラジオ番組：ラジオ沖縄 ティーサージパラダイス 11月17日 12:00～14:20

★シンポジウム開催：県立図書館ホール 11月20日 13:30～16:00

★りゅうPON掲載（琉球新報）11月21日掲載

★出前授業（小中学生を対象に5回開催）

「子どもの権利」についてオンラインによる出前授業 10月29日～2月16日

# 「おきなわ子どもの権利週間」の取組

## 子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくりの実現に向けたシンポジウム 「子どもの権利」知っていますか？

＜日時・場所＞ 令和3年11月20日（土）13:30～16:00 沖縄県立図書館 3階ホール

＜対象＞ どなたでも参加いただけます（無料） ＜お問い合わせ先＞ 株式会社エマエンタープライズ（098-911-5329）

＜特設WEBサイト＞ <https://okinawa-kodomonokenri.jp/>

### ＜プログラム＞

13:30～13:35 開会の挨拶

13:35～13:45 主催者挨拶

13:45～14:45 【第1部】 基調講演

「子どもの権利と子ども条例について考える」（60分）

14:55～15:55 【第2部】 パネルディスカッション

「どう守る？子どもの権利」（60分）

### ＜基調講演・パネリスト＞

基調講演講師：荒牧重人氏 子どもの権利条約総合研究所 代表  
山梨学院大学 法学部法学科 教授

パネルディスカッションコーディネーター

横江崇氏 NPO法人子どもシェルターおきなわ理事長

美ら島法律事務所 弁護士

パネリスト 後野哲彦氏 沖縄県中央児童相談所 所長

奥間智香枝氏 おきなわCAPセンター 事務局長

山内優子氏 一般社団法人おきなわ子ども未来ネットワーク代表理事

仲座 健太氏 お笑いタレント 有限会社FECオフィス所属



ラッピングカー&特別広報大使 花笠マハエちゃん